

風になつて

北海道にも春の風が吹きはじめ
る頃ですね。歌志内市の石井紀代
志さんからお手紙をいただきました。
た。

——妻が亡くなったのは私が四十
歳のときですから、もう二十七年
になります。歳月の過ぎるのはは
やいものです。当時小学校に入っ
たばかりだった次男に、昨年、待望
の男の子が生まれました。

かわいい初孫です。九十歳にな
る妻の母にも初のひ孫を抱いても
らえて、こんなに嬉しいことはあ
りません。私は日増しに成長する
孫の顔を見たら、車で二十分の
道のりを、二日に一回、三日に一
回と足をはこんでいます。先日、
「笑ったよ」「声を出したよ」など
と云いながら孫を見てみると、じ
っとあらぬほうに目をむけていま
す。「なにが見えるのかな」と云う
と、抱っこしていた嫁が、
「おかあさんがきているのかな」と

申しました。
心配だった息子も親になりました。
これからかわいい孫の成長
を見守ってくれることと思ってお
ります——。

人生は旅や、遠い道にもたとえ
られますが、一日一日を懸命に生
きて、新しい命に受け継がれてい
くのですね。お読みしていてそん
な思いがしました。

株式会社ダスキン社長

伊東美幸

喜びのタネまき新聞

読む人の幸せを心に願って作る





葉っぱのアトリエから (11)

絵と文・葉っぱの画家
群馬直美

新緑が美しい季節。
木々たちがいつせいに歌い始めています。
大きな手を広げているのは、カシワの葉っぱ。
柏餅を食べながら、
太古の人の暮らしの知恵に思いを馳せてみませんか？

柏餅の習慣

5月5日は端午の節句。端午とは、月の初め(端)の午(うま)の日という意味で、中国から伝わった旧暦5月5日の厄払いの行事が、江戸時代に男子の立身出世を願う節句に転じたとか。今でも、菖蒲湯に入つて無病息災を願ひ、ちまきや柏餅を食べる習慣が残っています。

中国生まれのちまきに対して、柏餅は日本のオリジナル。カシワは新芽が出るまで古い葉が落ちないことから、「家系が途絶えないように」と縁起をかついでお餅を包んだそうです。

カシワの枯れ葉が茶色くカラカラになりながらも、春先まで枝にずうとついている姿は、何度見てもほんとに不思議！ 葉守りの神が宿るといわれ、縁起のよい庭木としてもよく植えられています。

古代人の食の知恵

お餅を包むずっと前、土器も無い時代に、カシワの葉はお皿代わりに使われていました。古代の人は、カシワだけでなくホオノキやトチなど身近な葉っぱを、鍋や釜代わりにもしていたようです。朴葉(ほおば)焼きや朴葉みそもその名残りですね。これらの「炊ぐ(かしぐ)葉」つまり煮炊きに使う葉は全部まとめてカシワと呼ばれるようになりました。そのうち、自然と使い勝手のよい葉っぱが決まってきて、それが今のカシワだったというわけ。長く神事にも用いられ、お供えするときの「拍手(かしわで)」の起源にもなっています。

古代人の食の知恵は時代を超えて、現代の生活に引き継がれているのです。

カシワは日本列島全域に生育するブナ目ブナ科コナラ属の落葉高木で、大きな葉っぱと波型のぎざぎざ(鋸歯)が特長です。英語ではダイミヨウオーク、ジャパニーズエンペラーオークなどと呼ばれています。

一方、セイヨウカシワの葉は大きくならず、手のひらにすっぽり収まるかわいいサイズ。毛

セイヨウカシワ 12月8日



古代人のお皿

カシワ 11月7日



カシワ 6月8日



ほらほら、こんなに大きいの！
三重県松阪市 奥川幸恵

GORO THE
FASHION
GRAND PRIX

露出度600万デビュー！



出動しま～す。
茨城県小美玉市 幡谷翔大

マイファッション募集。
イイ感じのあなた、
写真を送ってください。



歌うと2倍うれしい双子ちゃん♪
長野県諏訪市 藤森慶と捷(2歳半です)

「出してみたら?」と友人や家族に勧められた我ながらうれしい写真、どこかに眠っていませんか? 本紙に発表して、600万人の読者にお披露目してください。ステキなわたしやかわいいペットが撮れたら送ってね。故郷のおばあちゃんも喜んでくれるかも。お待ちしてま～す!
(詳細は7ページ)



おやつ時間 簡単、美味しい楽ラクレシピ



お料理研究家 こいけりえ



◎型に入れる
マフィン型の6分目まで生地を入れて、平らな場所です。※マフインは焼くと中央が膨らむので、中央に生地が高くならないように注意する。マフインの中央にフレッシュブルーベリーを3粒(お好みでそれ以上でも)をトッピングする。フレッシュベリーまたは、ジャムの中の大粒のものでOKです。



上手に出来たら
きれいに包んであげたり
ピックや花見にも...



◎生地作り(6個分)
普通のバター70gは室温においてやわらかくし、ボウルに砂糖70gと一緒に入れ、泡立て器で白っぽくなるまでよく混ぜ合わせる。そこに溶きほぐした卵2個を少しずつ加え、牛乳大さじ2、バニラエッセンス2〜3滴を加え、さらによく混ぜ合わせる。混ぜ合わせたら、薄力粉120gとベーキングパウダー小さじ1をふるいにかけて加え、さっくりと混ぜ合わせる。ブルーベリージャム大さじ2を入れて、生地全体に行きわたるように混ぜ合わせる。※ブルーベリージャムはあまりゆるいものを使うと、生地に水分が入りすぎるので気をつけること。

最近注目のブルーベリー。天然色素「アントシアニン」は毛細血管や目の健康によいとされていますが、マフィンに使うには冷凍品でもジャムでも十分。子供のおやつにはもちろん、普段疲れ目で悩んでいるお父さんの朝食にも愛情たっぷりです。

おやつだけでなく朝食にも ブルーベリーマフィン

◎焼き上げる
180度に温めたオーブンで約20〜25分焼いて完成。オーブントースターで焼くときは、浅めのマフィン型にして15〜20分焼く。※途中で必ずアルミホイルをかぶせましょう。表面は焦げずに中がふくらと焼き上がります。

がはえている普通の日本のカシワの葉よりすべすべでスマートです。
どちらも5〜6月に花が咲き、秋の黄葉は見事。「自由」「勇敢」「独立」「強健」「歓待」…。花言葉も前向きで、元氣になれるそうですね。



アート&エッセイ。
『木の葉の美術館』『木の実の宝箱』(各2100円)。
最新刊『街路樹 葉っぱの詩』(B5判232ページ/2310円)いずれも世界文化社刊(価格は税込み)。

群馬直美/群馬県高崎市生まれ。東京都立川市在住の画家。作品はインターネットでもご覧いただけます。
<http://www.wood.jp/konohe/>

スター☆手回しの蓄音機コンサート



レコードは1枚かける度に針を交換する。右が金属の針、左が竹の針。蓄音機の引き出しに入れてある。

昨年の暮れからお正月にかけての10日間ほど、温かくも哀切なメロディが響きわたる町があった。懐かしい蓄音機のコンサート。手で回していたのは東京・西国分寺の音楽プロデューサー、野口眞一郎さん(55歳)。独特な音色を愛し、ただひたすら皆に聞かせたいとレコードを回していた。



「初めて見た。回ってるね」
5歳の文哉くん



コンサートが縁で蓄音機の映画を作ってしまった美大生。



ぼく、『小さな喫茶店』大好きなんです。いいなあ。



昔は、アメリカ映画が明るくて音楽もステキだったものよ。

蓄音機の奇は
時間を越える

蓄音機はエジソンが1877年に発明した。特許を申請したのが130年前の12月24日。それを記念して、今回2度目のコンサートを開いたのだという。かける曲はクリスマスソングもあるが、裕次郎の歌やバッテンボーと人びとが口ずさんだダイナ・シヨアの『ボタンとリボン』なども。戦前や終戦直後に発売された貴重なレコードから流れる歌声に惹きつけられ、

「なんか懐かしい音だなと思って、音に吸い込まれるように、ここに来ちゃった。駅に行かずね」輝く笑顔がつつぎと近寄ってくる。

ペギー・リーの『ジャニー・ギター』。ぞくぞくするほど深々として、心もちハスキーな歌声。映画「大砂塵」の歌だと知っているのは60代以上だが「これ、若い子にも聞かせてあげたい。こんなにいいんだよ!」などと話していると、美大の女の子や、小学生の男の子もやつて来た。

初めて蓄音機の前で出会ったのに、老若男女が古い友人であるかのように笑いあえるのは、音楽の力なのだ。野口さんは言った。

「不思議です。60年前と同じようにここで歌っているように聞こえる。音は一度で消えるのに、ここに在るんです」

音楽は時間を越えるのだ。エディット・ピアフの『ばら色の人生』を蓄音機で聴くとそう思う。

場所は東京郊外の西国分寺駅南口。中華料理店「露処(ロコ)」の店先を借り、商店会の街づくり活動もかねて。少しずつミスマッチなズレ感がステキというか、現実と非現実のあわいに存在する不思議な空間という気がしてくる。

この空間は毎夜2時間ほど出現。蓄音機の音が、駅前ロータリーの周囲にある市のホールや高層住宅の建物に反響し、冬の夜空から降りてきたように響く。買い物帰りの



中華「露処」の店内で。真ん中が野口さん。
「2008年もイブの日からきっとやります!」



★夜空に響くメロテ

イエベスの『禁じられた遊び』かけちゃい
ましょうか。『乾杯の歌』もありますよ。

古いレコードに「よくぞ残っていてくれたね。戦災
にもあわず!」「ぼくの執念ですかね、ハハハ」

小学6年。塾の帰りに毎日聴き
に来た横山くん。皆勤賞でした。



★温かく、こころに 響く音楽

主婦、帰宅途中の会社員、毎日来るシャンソン好き。自称、蓄音機オタクの年配の男性は、「孫が学校でおじいちゃんのレコードという」と、レコードって何?と言われるんですよ」楽しそうに笑った。今はCD。昔は蓄音機1台で家が1軒建ったというほど高価だったとか。

野口さんが蓄音機と出会ったのは20年前。「名古屋のある蔵で眠ってた80年前の機械。ぼくにも買える位だったんです」

初めは湿気を吸っていて全然鳴らなかった。あちこち一所懸命いじったり修理したりしている内、「自然と乾燥してきて、ある日突然、鳴ったんです。それを聞いてお袋が、息子が何年も毎日、何をござこそやっていたか、一瞬で分かったんです」

回してやると、だんだんいい音になった。蓄音機は歌いたいのだ。12年ほど前、喫茶店で友人達と「こりゃあ、みんなで聞かな、あかん!」と一致。

その勢いで、オーケストラも演奏する大きなホールで蓄音機を回し、その縁でテレビに出演、音楽会や福祉施設にまで呼ばれた。「松葉杖のおばあちゃんが涙ぼろぼろ流して。杖をおいて踊ったことも…」

蓄音機は繊細で振動に弱いので、遠くへ行けないけれど、お願いされると「じゃ、行きましょうか」とつい応えて毛布で包んでそっと運ぶのだとか。

「こころへの胸んとこがね、温かくくなります。久しぶりに耳じゃない所で音楽を聴きましたよ」

そう言われ「ぼくも何10年前に聴いた時、そう思ったんですね」と嬉しそうな野口さん。

「よい1年を」口々に言い合った聴衆のこころが共鳴していた冬の夜。春は、駅前にある児童館で蓄音機が歌ったことだろう。

ほ



ほ



え



み



の



ひ



ろ



ば



めだか

福岡県北九州市 須崎冨子

昨年、ご近所の友達からもらった、めだかの子20匹に待望の赤ちゃんが生まれました。最初に生まれたのは3匹だったが、今では毎日毎日、10匹近く生まれる。

100匹以上になっためだかを、親の水槽に1つ、成長に合わせてあと2つの水槽を用意し、入れ替えて世話をするのが楽しい日課になっている。娘に、そのことを携帯メールで送ると、高校生の孫娘が「おばあちゃんてカワイイね」と言っていたよと返事がきた。この前まで、まだ小さな孫のつもりでいたら、もう私の思いのわかる優しい子に成長したのだ。そう感じたら、なんだか嬉しくなっていました。

今日も生まれためだかを小さい水槽に移し、そんなことを考えながら、楽しんでいます。

めだかの学校は、



「み」

兵庫県たつの市 岩村美智子

私が住んでいるすぐ目の前は海です。春は潮干狩り、夏は海水浴で賑わいます。当然ゴミを置いて行く人も大勢います。

ある土曜日の夜、外灯の下で砂浜でバーベキューをしている若者が7、8人いました。お節介とは思ったのですが、市の「ゴミ袋を持参して、「ゴミをこの辺に散らかさないで、この袋に入れてね」と言うと、「おばちゃん、ありがとう」と返事が返ってきたので嬉しくなりました。「うん、これは見込みがあるな」と思いました。

翌日の朝、その場所にはゴミは何ひとつありませんでした。ゴミを入れた袋も持ち帰ったのか見あたりません。自転車やバイクで来ていたので、多分、高校生くらいだと思います。

ゴミ袋を持って行った自分にも、きちっと始末をしてくれた若者たちにも「マル」。その日は一日中、気分よく過ごせました。

——アウトドアシーズンの、さわやかなお手本。



花の首かざり

群馬県伊勢崎市 須永みさを

名古屋に嫁いだ娘の次女が5月4日で満1才。お祝いのために夫婦でかけつけました。

娘の夫は仕事の都合で家を空けることが多く、夫はちよくちよく代理パパで手助けしています。

近くの公園の隅に咲いていたクローバーの花で夫が首かざりを初孫と娘に編

みました。遠い昔の青

春時代に思いをは

せ、作ったのでは

うか。

ちなみに私は夫

から頂いた記憶がご

ざいませんで、一

誰に編んであげたのでし

うか。

昔、夫はタイガースの「花の首飾り」をよく歌って

くれました。今は亡き私の父の十八番「りんご村

から」を時々カラオケで歌ってくれる優しい人です。

花咲く野辺で、



ガイド

千葉県横芝光町 行方慈子

旅行シーズンで若いガイドが不足しているので、老ガイドに声がかかります。年齢を忘れて、2時だ3時だと起床しては、バスに乗り込み、あの手この手のユーモアでお客さんを喜ばせています。

小学6年生の孫息子が、1年前のスキー教室の時に、お土産にくれたネックレスがお守り。どんな高価なネックレスより宝ものとなった私のネックレス。気付いたお客さんに、ちよいと孫自慢！

考えられない時代です。「まだアイドル」なんてお世辞に酔って、今シーズンも働きます。

エッ？年金もらっているガイド？ そうなんです、ハイ。一日バスに立って話す、案内係です。

車内では「次も指名もらいそうな」名ガイド、なんだから（笑）。

——今も輝いているんだもん。

尊く生きよ
 自己の生命を敬愛すべし
 使命を尊重すべし
 自分という人間は、この世の中に
 たったひとり、かけがえのない生命だ
 尊く生きよう
 そうして、生きている限り
 自分には与えられた使命があり
 それを果たさねばならない

鈴木清一

介護

大分市 工藤茂代子



施設に3年程入っていた母が、100歳を迎え、帰ってきた。姉が「もう決めた」と言っていて、母の介護を引き受けてくれたから。私は義父の介護でなかなか行けない。

久しぶりに母に会いに行った。姉が母に、「お母さん、箱根の山を歌って！」と言い、母が歌いだした。私も母を見ながら手拍子をして、ふと振り向くと、一生懸命指揮をしている姉が居た。

そして指でVをしながら、「2番、2番」と真剣に指図している姉と、か細い声ながらも一生懸命に歌う母を見て、なんとなくほのぼのとした気持ちになった。

毎日こんなに楽しく介護してくれているのだらう。そう思うと、只々感謝で一杯になった。

——おねのやまは——

だ〜い好きな、おじいちゃんだよ!



兵庫県上郡町 松岡和子

あなたのお便りや写真をお寄せください

●みなさまからお寄せいただいたお話をもとに新聞をつくってまいります。

どうぞ、あなたが体験した嬉しかったこと、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をお寄せください。

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。

紙面やホームページでご紹介させていただいた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先

〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
 新宿支店新宿住友ビル内分室 私書箱 第47号

ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室

電話 03(5909)6703

e-mail: koho4@mail.duskin.co.jp

●2ページの群馬直美さんの連絡先は

〒190-0013 東京都立川市富士見町2-32-27 石田倉庫No.3 2F

●4-5ページの野口さんの連絡先は

〒185-0024 東京都国分寺市泉町3-30-1-109

ジネット・ヌグー協会ジャパン Tel: 042-324-3862 Fax: 042-313-7116

ホームページ: <http://kokubunji.shop-info.com/sgnj/>

コンサートの予定: 桜の季節に武蔵国分尼寺跡公園にて。第7回全国国分寺サミット(11月開催)で、その他多数。お問い合わせは上記へ。

走る

宮城県白石市 高橋とし子



孫の優からの電話で、中学の代表として県の陸上大会に出場が決まったと知らせがありました。

思えばこの孫は、幼稚園の運動会では走る事がとても嫌いでした。初めての園の運動会の日、「走らない!」

とダダをこねて園庭にしゃがみ込み、パパとママが両手を引いて走ろうとすると、今度は履いていたズックを空に放り投げたのでした。

あの日から10年余りが経ち、孫も随分と成長したものです。去年は駅伝競走の選手として走ったとのこと。子育ては本当に長い目で見て行かねばと、しみじみと感じるこの頃です。

今は思うように行かなくても、子供はきつと変わる「芽」を持っているんです。

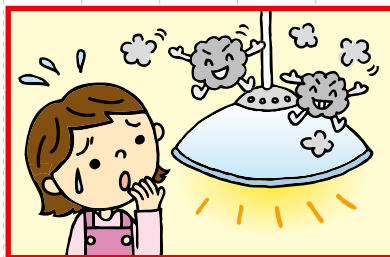
——春です。ステキな芽を伸ばそう——

エコらんど 15

家庭菜園で収穫された野菜がおすそ分けできたら嬉しいですね。そんな野菜を育てる菜園は自然のままに栽培できることが理想ですね。手間をかける分、収穫の喜びは大きく野菜本来の味の濃さに感動があります。トマトの近くに人参を植えると病気を予防し、ニラやニンニクは害虫を寄せ付けなど無農薬ならではの作付けの工夫も楽しみ。なにより環境にも優しいですね。ダスキンが提供する花と庭木のお手入れサービスのツールグリーンは樹木本来の生命力で緑をつくる事業です。農薬は最低限に土壌改善や根っこに酸素が行き渡る処置を行い樹木の健康管理を行います。次世代のためにも環境負荷低減に努めたいですね。



問題. ダスキンには、下の絵のような高い所や狭い所のホコリもしっかり吸着し拭き取ることができるモップがあります。その商品名はなに？



照明器具の上



冷蔵庫と棚のすき間

※462号の答えは、「玄関マット」「お花」「エプロン」でした。

正解者の中から30名様にダスキンギフト「キッチンBセット」をプレゼント! 下記の要領でご応募ください。

当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。(平成20年5月下旬お届け予定)

- 官製ハガキに ①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦電話番号をご記入の上、下記あて先までお送りください。
- 締め切り 平成20年5月16日(金)当日消印有効 ●ダスキン関係者の応募はご遠慮ください。
- あて先 〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)
(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係

- 応募に関してのお問い合わせ TEL: 03-5909-6703 ※抽選結果に関するお問い合わせはお受けできません。予めご了承ください。
- 今回応募いただいた個人情報については、(株)ダスキンの範囲内でのみ利用させていただき、プレゼントの抽選・発送の目的以外には使用いたしません。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係 TEL:03-5909-6703 までご連絡ください。



ヒント E

■おそうじは、「高い所から低い所へ」が基本。ダスキンのハンディモップなら「ハンドルが伸びる、ヘッドが曲がる」で、照明器具の上などもカンタン、キレイにしかもヘッドは薄く、両面が使えるため、冷蔵庫と棚のすき間などのおそうじにも最適。

■モップのパイル(毛あし)に浸み込んだ吸着剤が、ホコリを包み込んで離しません。また、吸着剤には人体にも安全な抗菌剤と防カビ剤を配合。4週間おそうじしても衛生的です。



照明器具の上に



冷蔵庫と棚のすき間に



ハンディモップ アレル物質抑制成分配合

4週間標準レンタル料金 **787 円(税込)** 1-1010

●モップサイズ:約20×21cm ●パイル素材:綿・ナイロン

※詳しくはお客様係までお問い合わせください。

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行: 広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集: 「喜びのタネまき新聞」編集室

〒163-0232

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)

TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771

【お客さまの個人情報のお取り扱いについて】

お客さまの個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

0120-100100 www.duskin.jp